

公共施設予約システムの利用案内

公共施設予約システムでは、施設予約だけでなく、予約内容の確認や利用料金の支払い、スマートロックの開錠パスワード確認など、さまざまな機能をご利用いただけます。今回は、主な機能と利用時の注意点を紹介します。

予約内容の確認方法

①システムにログイン後、メニューを選択



②「予約申込一覧」を選択



③月ごとに予約内容を確認

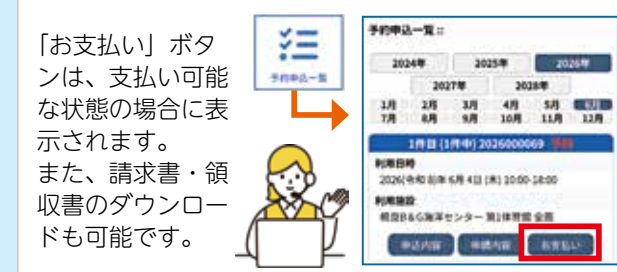


利用料金の支払いや、申請書・許可書のダウンロードも「予約申込一覧」の画面から行えます。



使用料の支払方法

施設管理者が予約を承認し「請求書のお知らせ」メールが通知されると、支払いが可能となります。支払いは、右の表にある方法が可能で、施設予約システムの「予約申込一覧」メニューから「お支払い」画面で選択できます。



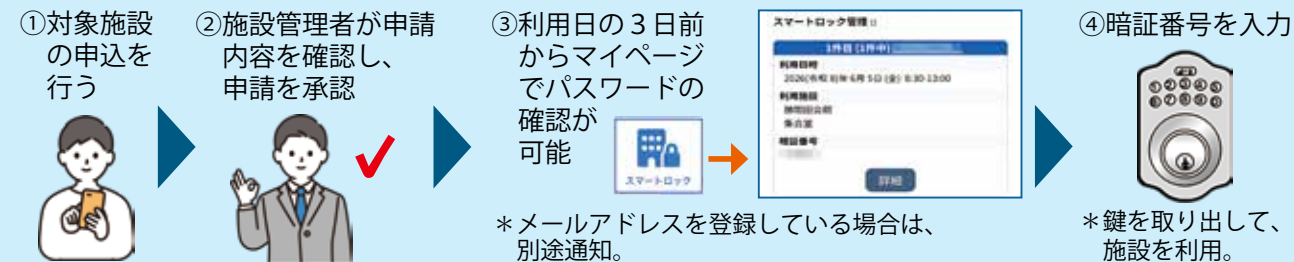
※支払期限を過ぎると、支払処理ができなくなります。施設管理者へお問い合わせください。

選択可能な支払方法

QRコード決済	アプリを起動させて支払い	PayPay
クレジットカード決済	カード情報を入力して支払い *カードによっては、3Dセキュア（本人確認サービス）による本人確認を行う場合があります。	VISA, JCB, Mastercard, American Express, Diners Club
コンビニ払い	店頭で支払い	ファミリーマート, ローソン, ミニストップ, デイリーヤマザキ, セイコーマート
ページ払い	オンラインバンキング、またはATMで支払い	pay-easy, 対応する金融機関・ATM
現金・納付書払い	施設の支払方法（現金・納付書払い）に合わせて支払い	

スマートロックの利用方法

予約後に発行されるパスワードを使用して、施設入口のキーボックスから鍵を取り出すことができます。



*メールアドレスを登録している場合は、別途通知。

*鍵を取り出して、施設を利用。

メールに関する注意点

- ▶メールアドレスの登録・変更は、マイページの「メールアドレス変更」からいつでも可能です。
- ▶予約後に同じ施設内で利用場所を変更した場合、スマートロックのパスワードが変更されます。その際のパスワードは、メールではなくマイページをご覧ください。

システムやスマートロックの利用方法、利用者マニュアルなど、詳細は、市ホームページをご覧ください。



もっと便利に!もっと身近に! オンライン手続き

問い合わせ デジタル推進課 増田 ☎0033

オンラインで申請できる手続きが増えています

オンライン申請により市役所へ行かず、時間や場所を選ばず、休日や夜間などでも申請ができる手続きを紹介します。

右記の例以外にも、アンケートやイベントの申し込みなど、オンラインでの申請数が増えています。



▲手続き一覧

申請可能な手続きの例	
水道の開栓・閉栓・変更の届出	母子手帳交付
税・戸籍関係証明の郵送請求	犬の死亡届
デマンド乗合タクシー会員登録	おくやみ窓口予約
職員採用試験申込	国民健康保険喪失手続き
人間ドック補助申請	各種教室の申込
各種健診予約	自動車臨時運行許可申請

マイナンバーカードで手続きが便利に

①コンビニエンスストアで証明書の取得が可能

市役所が閉庁している土日祝日や夜間も取得ができ、窓口よりも手数料が100円お得になります。

【取得場所】

全国のセブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ（マルチコピー機設置店舗のみ）

【利用時間】

午前6時30分～午後11時

※12月29日～1月3日およびメンテナンス日（不定期）を除く。

【発行手数料】

200円（市役所窓口：300円）

【発行可能な証明書】

証明書の種類	証明する内容
住民票の写し	住所、氏名、世帯情報、本籍地など
印鑑登録証明書	牧之原市に登録された印鑑の印影
所得・課税（非課税）証明書※	牧之原市の課税状況、収入所得額、所得控除額・税額控除の内訳、扶養の状況

※6月15日から証明書の名称・内容が変更になりました。従来の「所得証明書」「課税証明書」「住民税決定証明書」の内容が1つになった証明書です。

②窓口での手続きが簡単に

各種証明書の交付申請や、引っ越し関連の手続きなど窓口で申請する際に、マイナンバーカードや運転免許証などの提示により、申請書の記入が省略できます。

書類の記入が省略できる手続き例

引っ越し関連の手続き	住民異動届、国保異動届
証明書の交付申請	戸籍・住民票請求、印鑑証明・登録申請、税務証明申請

③マイナポータルで自身の情報が確認可能

行政手続きのオンライン窓口（マイナポータル）は、以下の情報の確認や手続きを行うことができます。

確認できる情報例	
年金関連	加入履歴、支払い状況
税金関連	所得、住民税情報
医療関連	保険診療にかかった医療費情報
雇用保険関連	雇用保険の加入履歴の詳細

電子申請が可能な手続き例	
年金・税金関連	確定申告（e-Tax）、年金見込み額の照会
住まい関連	引っ越しの申請
証明書関連	パスポートの申請、健康保険証の登録
雇用保険関連	雇用保険の加入、失業給付の申請



▲マイナポータルサイト

電子証明書の有効期限にご注意ください

マイナンバーカードの電子証明書の有効期限は5年間です。有効期限が切れると、医療機関における保険証利用やコンビニ交付、マイナポータルなどの各種サービスが利用できません。

有効期限の2～3カ月前に地方公共団体情報システム機構（J-LIS）から「有効期限通知書」が送付されますので、案内に従い、更新手続きを行ってください。



市長名の横にある有効期限をチェック